

家庭系生ごみリサイクル事業

市民



生ごみリサイクルでは、抗酸化溶液が配合された専用バケツを使います。野菜くず、食べ残しなどの生ごみをそのままバケツに入れます。



週一回、決められた曜日に専用バケツのまま、集積所に排出します。
※バケツを収集する曜日は下の表をご覧ください



収集・運搬



広がっています、

生ごみリサイクルの環

イベント等で無料配布

園芸店 小売店



製品のうち一部は「ゆき肥狭山」(園芸・ガーデニング用)として流通。

農協 農家等



堆肥・肥料を利用して、おいしい野菜に育ちます。

堆肥化工場



生ごみは、市の委託を受けた狭山市内の工場に運ばれます。計量後、生ごみを処理機に投入します。これに水分調整剤を加え、かき混ぜます。



約24時間かけて、生ごみ処理機で、高速発酵(一次処理)させます。



毎日20台以上がフル稼働しています。

一次生成物



一次処理が完了すると、10~15分の1に減容されたパウダー状の生成物が出来上がります。生ごみ特有のにおいはほとんどありません。この一次生成物は、土と混ぜて、追熟させればよい堆肥になります。

肥料・飼料 メーカー

一次生成物は、肥料・飼料の原料として肥料・飼料メーカーへ運ばれ、成分調整(2次処理)などを行います。ここから全国へ流通しています。飼料としての需要も高まっています。

月曜回収: 奥富・柏原・水富地区
火曜回収: 入間川地区
水曜回収: 堀兼・新狭山・狭山台地区
金曜回収: 入間地区

狭山市環境部資源循環推進課